

## 質問書に対する回答①

（件名）横浜横須賀道路 釜利谷第二高架橋耐震補強設計

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費	交通費・日当・宿泊費が直接人件費の工種として計上されておりますが、その他原価の対象とならない直接経費として計上すると考えて良いでしょうか。	そのとおりお考え下さい。 なお、本件については、交付図書を訂正いたします。
2	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析 A 1	制震橋以外の橋梁の場合 3径間・支承橋・単柱式を適用していると考えて良いでしょうか。	そのとおりお考え下さい。
3	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析 A 2	制震橋以外の橋梁の場合 3径間・支承橋・単柱式を適用し、2橋目として標準歩掛を70%とすると考えて良いでしょうか。	そのとおりお考え下さい。
4	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 設計打合せ	打合せは下記の通りの編成と回数と考えてよいでしょうか。 ・発注者、受注者合同の現地踏査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）× 1回 ・発注図書WG：（技師A1.0人 技師B1.0人）×1 ・業務内容確認検査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回 ・中間打合せ：（技師A1.0人+技師B1.0人）×2回 ・完了検査：（主任技師1.0人 技師B1.0人）×1回 合計：6	打合せは下記のとおりを想定しています。 ・合同現地踏査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）× 1回 ・発注図書WG：（技師A1.0人 技師B1.0人）×2回 ・業務内容確認検査：（技師A1.0人 技師B1.0人）×1回 ・中間打合せ：（技師A1.0人 技師B1.0人）×1回 ・完了検査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回